



年夏例式饗の巻

二年夏例式饗の巻

Handwritten text in Japanese, likely a list or record of events, written in a cursive style. The text is arranged in vertical columns and includes various characters and symbols, some of which are highlighted in red ink.

特別
73
6915
1



乙平夏例備之卷

正月七日の深カユ或カユ十二カユ様カユ信カユ

よ七カユ様カユ也カユ深カユとカユむカユ意カユ入カユ向カユ字カユ家カユ

海カユ月カユ香カユのカユもカユれカユ何カユとカユ出カユ舟カユをカユ

先カユ之カユ日カユのカユ解カユとカユ出カユ終カユるカユ

カカユ申カユとカユ出カユ舟カユのカユ備カユ別カユ

里カユとカユあカユりカユこカユくカユ

十二カユ日カユのカユ深カユ小カユ深カユ出カユ意カユ入カユ

向カユ字カユ家カユ教カユのカユ子カユ梅カユ干カユのカユ形カユをカユ

古カユ傳カユ又カユ正カユ月カユ十カユ四カユ日カユ正カユ夏カユのカユ時カユ

庭カユ中カユにカユ窓カユをカユとカユらカユ小カユ深カユのカユ深カユ

あカユりカユ天カユ物カユとカユあカユりカユ十カユ五カユ日カユのカユ

乙平夏例備之卷

正月七日の例或ハ十二種備
ニ七種也漸々也意ハ向平軍
海月音のもれ何と云ふ也

先之日の解と云ハ終
カ甲と云ハ之解の備別
也と云ハ

十二日の例小夏強出意ハ

向平軍教の事梅干の形あり
古例ハ正月十四日亥の時

庭中に窓をこま小夏の強

あり天拍と云ふ事十二日の
乾束之命で再降一帝降

た夕代食と云ハ火籠候

有る事ハ之事ハ漢の例

同九日の具足之解候の例

香推大以神之解と云

征伐ハ夕代あり候事ハ

勝軍の日ハ此ハ昔人見を

考ハしるを夜軍神と云

洗軍と云ハ侍多所後

解と云ハ皆日土水之具

候と云ハ之候の候ハ一候

石ノ心服中ノ業ニ使役と云

て候と云ハ之例あり

侍割扱ハ此ハ侍候と云

候ハ之候と云ハ此候

と云ハ此候と云ハ此候

角ノ取らぬ向平軍ハ甲の大

上ぬと云ハ此候と云ハ此候

候と云ハ此候と云ハ此候

次ノ吸物ハ此候と云ハ此候

候と云ハ此候と云ハ此候

候と云ハ此候と云ハ此候

石の腹中の葉しきり
て侍をさす一立例あり

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

一 侍割拵ハ世々くらほに
候ハコトナク割りて候時
と南割りて候りて候

江戸
江戸の紙
江戸の紙

一 江戸の紙
江戸の紙
江戸の紙

一 七月七日の夜
七月七日の夜
七月七日の夜

一 八月十日の夜
八月十日の夜
八月十日の夜

一 九月十三日の夜
九月十三日の夜
九月十三日の夜

一 十月十六日の夜
十月十六日の夜
十月十六日の夜

一 十一月十九日の夜
十一月十九日の夜
十一月十九日の夜

一 十二月二十二日の夜
十二月二十二日の夜
十二月二十二日の夜

一 正月二十五日の夜
正月二十五日の夜
正月二十五日の夜

一 二月二十八日の夜
二月二十八日の夜
二月二十八日の夜

